

2020年12月29日

各位

会社名 株式会社ピクルスコーポレーション  
代表者名 代表取締役社長 宮本 雅弘  
(コード番号 2925 東証第一部)  
問合せ先 取締役経理財務部長 三品 徹  
(TEL. 04-2925-7700)

## 業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年9月25日に公表した業績予想及び2020年4月14日に公表した配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

2021年2月期通期連結業績予想数値の修正（2020年3月1日～2021年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	45,000	2,300	2,400	1,600	250.09
今回修正予想（B）	45,000	2,500	2,600	1,800	281.15
増減額（B－A）	－	200	200	200	
増減率（％）	－	8.7	8.3	12.5	
（参考）前期実績 （2020年2月期）	41,417	1,871	1,973	1,290	201.67

2021年2月期通期個別業績予想数値の修正（2020年3月1日～2021年2月28日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	30,370	1,464	1,007	157.47
今回修正予想（B）	30,370	1,500	1,020	159.32
増減額（B－A）	－	36	13	
増減率（％）	－	2.5	1.3	
（参考）前期実績 （2020年2月期）	28,300	1,252	806	126.05

## 修正の理由

### (連結)

当第3四半期連結累計期間につきましては、売上高は概ね前回発表の予想どおり推移いたしました。利益につきましては、秋以降は天候が順調に推移し、予想より原料野菜の仕入価格が安定いたしました。また、商品規格の見直しや生産アイテムの集約の継続などによる効率化や、広告宣伝費をおさえたことにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回発表の予想を上回って推移いたしました。

当第3四半期連結累計期間の進捗を踏まえ、通期の連結業績予想を修正いたします。

### (個別)

通期個別業績予想につきましては、連結と同様の理由であります。

## 2. 配当予想の修正について

### 2021年2月期配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2020年4月14日発表)		円 銭 30.00	円 銭 30.00
今 回 修 正 予 想		35.00	35.00
当 期 実 績	—		
前 期 実 績 (2020年2月期)	—	30.00	30.00

## 修正の理由

当社は、利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を実施していくことを基本方針としております。

上記基本方針のもと、業績動向や、今後の財務状況等を総合的に勘案し、また、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするため、2021年2月期の期末配当金の予想を当初の1株当たり30円から5円増配し、35円に修正することを決定いたしました。これにより7期連続の増配となります。

なお、本件につきましては2021年5月開催予定の第45回定時株主総会に付議する予定であります。

※上記予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であります。従いまして、実際の業績及び配当は様々な要因により、上記予想とは異なることがあります。

以 上